

CORPORATE PROFILE

「お客様の最高」のために。

お客様へ真摯に接し、解決する。
そして、お客様と深く結ばれる。
その想いを込めた、
サポートのブランド名です。

解決、快結。
アシストの**超サポ**

アシストは、世界中のパッケージソフトを使ってさまざまな問題を解決する「パッケージ・インテグレーター」です。

優良で、汎用的に使えるソフトウェアを提供し、真摯に、きめ細かく、使命感を持ってサポートを行います。

その姿勢を『超サポ』というブランド名に込めました。

お客様と深い絆で結ばれることを願い「解決、快結。」というキャッチフレーズを掲げています。

“いい人”と仕事をしたい。
そして社員が生きがいをもって
働ける場を提供したいと思えます。

私が一緒に働きたいと望む社員は“いい人”です。それは、「尊敬できる人」「気配りのできる人」「正直な人」「怠け者ではない人」「わがままではない人」です。自分が友達や配偶者を選ぶことと同じ基準で、私はともに働く社員を考えています。“いい人”と一緒に仕事ができれば、楽しいに違いありませんから。

私は、経済というのは“人に幸せを提供する、ものだ”と思っていますし、それを動かす企業は強い存在であり、個人という弱い存在を守るべきだと考えています。その意味から「終身雇用」は大切なシステムです。社会やお客様に幸せをもたらすことはもちろん、社員が生きがいをもって働ける場を企業は提供すべきだと思います。

株式会社アシスト 代表取締役会長
兼 株式会社アシスト北海道 代表取締役社長

ビル・トッテン



ソフトウェアのサポート業務を通して お客様の「困った…」を「ありがとう!」に変える会社。

株式会社アシスト北海道

全国のお客様を北海道の地から支えるテクニカルサポート



アシスト北海道は、アシストの取扱製品に関する技術サポート業務に特化したグループ会社として2013年1月に設立しました。目の前の問題を解決するだけでなく、ビジネス課題なども含め、真の解決を目指しています。

テクニカルサポート

株式会社アシスト

業務用パッケージ・ソフトウェア

販売 技術サポート 研修 コンサルティング など

6,100社を超えるユーザー。
そのノウハウをお客様の課題解決に集結します。

アシストは、日本を代表する大手企業を中心に、業種も規模も多種多様な6,100社を超えるお客様とお取引しています。その経験すべてをノウハウとして蓄積していることが強みです。

営業

フィールド
技術

ソフトウェアに関する課題やトラブルに対してWeb、メール、電話でサポートし、お客様の業務を支えることで、安心感や笑顔をつくりだすのが私たちの仕事。しっかりと培い、常にレベルアップを図っている専門的な技術と、社内・メーカー・協力会社との連携による総合力でお客様に対応しています。

株式会社アシスト

- 1 お客様のニーズを把握
営業担当がお客様のもとへ頻りに伺い、業務内容の把握や課題を共有。
- 2 ソフトウェアの発掘・選定
お客様のニーズに応えるソフトウェアを「アシスト認定ソフトウェア」として選定。
- 3 ソフトウェアの検証
選定したソフトウェアについて、専任の技術担当者が徹底して検証。
- 4 サービスの検討・創出
認定ソフトウェアを使いこなすための技術支援などを検討。



- 5 アシスト品質のソリューションを提供
技術支援や研修、サポートなどのサービスを包括的に提案・提供。



株式会社アシスト北海道

- 6 技術サポート
導入後も高い技術力と万全の体制でお客様をサポートします。



仕事の流れ

- A お問い合わせ
アシストの取扱製品をご利用のお客様からWeb、メール、電話でお問い合わせをいただきます。
- B ヒアリング
お客様の環境・状況、事業への影響度などを確認し、早期の問題解決に取り組みます。
- C 事例調査・再現検証
過去事例から同様の事象、対処策を確認したり実機を使った再現検証を行います。

- D 原因特定
事例調査や再現検証結果をもとに、事象が発生する処理や工程、発生原因となる環境や設定を特定します。

- E 対策検討
確認された事象・動作を再発させないような改善策・対処策を検討します。

- F 回答
原因や調査・解決方法をWeb、メール、電話で回答します。



Employee Introduction

社員紹介



サポート技術を磨き、自分からも情報発信ができるようになりたい。

技術部 データベース1課
2016年入社

中垣 佳祐

Profile
北星学園大学
経済学部 経営情報学科 卒

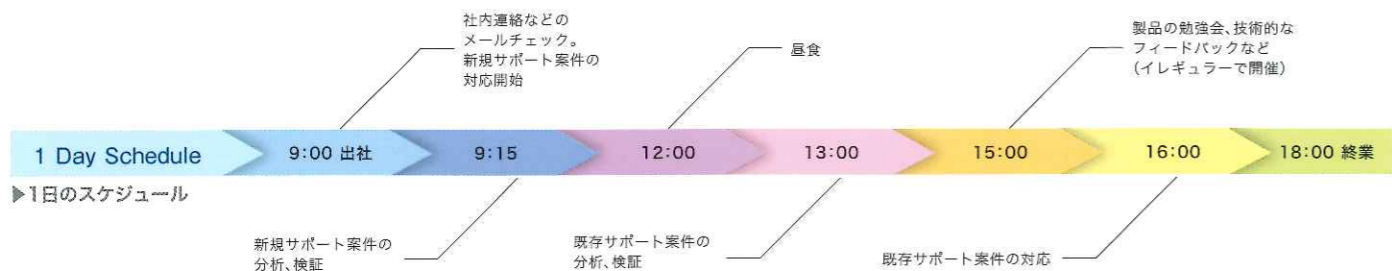
「何をやっている会社?」という興味から、合同企業説明会で最初に話を聞いたのがアシスト北海道。現在の上司が、しっかりと語りかけてくれたことがうれしくて、入社を決めました。先輩・後輩の距離が近く、気軽に質問できる温かな社風はイメージどおりでしたね。

私の担当は、データベース製品の保守・サポート。トラブルのご連絡に対し、原因を分析・検証を行う仕事です。その結果、問題が解決でき、お客様から「助かりました!」と感謝の言葉をいただけることが、一番のやりがい。サポート技術を磨き、自ら情報発信できるようになることが目標です。



PRIVATE COLUMN

残業がほとんどないので、終業後は仲間とふらりと飲みに行くことも多いです。近くのビルに気軽に立ち寄れる場所が結構あり、2日連続とかは普通です(笑)。休日は好きな洋服を買いに出かけたり、高校時代から趣味で続けているチェロを弾いたり。演奏依頼をいただくこともあるんですよ!(ちょっと自慢です。)



常にフォローし合い、安心して仕事に取り組めるチーム意識の強い社風。

技術部 データベース2課
2017年入社

泉田 和佳奈

Profile
公立はこだて未来大学
システム情報学部 情報アーキテクチャ学科 卒

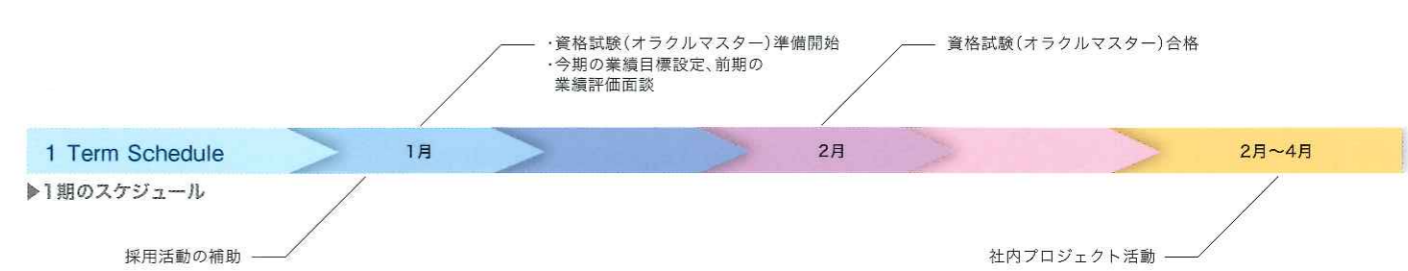
入社2年目になりますが、今まで一度も、一人で悩んだことがありません。担当しているデータベース製品のサポート業務は、技術的に高度な内容もありますが、「チームで解決する、意識が強く、常にフォローし合っている」ので安心して仕事に取り組んでいます。

情報系学部出身の私が在学中に学んだシステム開発の知識やWebデザインの知識も活かしています。また、新しい提案を歓迎する会社なので、自ら何かをつくっていきたいという人にも向いています。学生の方々に、そんな「アシストらしさ」を伝える役割も担いたいと思っています。



PRIVATE COLUMN

土曜、日曜をはじめ休日には、仲のよい友人とのんびり過ごすことが多いですね。外食したり、家でご飯をつくって一緒に食べたり。最近、映画もよく観るようになりました。洋画が多く、記憶障害となった男が主人公のサスペンス「メント」が印象に残っています。そうした時間をしっかり取れることも、当社の魅力としてお伝えしたいです。



5周年記念イベント・プロジェクト

会社設立5周年のイベントプロジェクトを、有志社員4名で準備・運営しました。



1 催し物と準備内容などの洗い出し

過去の記念イベントを企画した先輩の話参考に、パーティーで行う催しもの準備として必要なことの洗い出しと同時に、会場の予約・下見を行う。

2

記念品制作などを
分担し個別に手配



ランチミーティングで内容を固めて、記念品制作、会場で流す映像制作、記念の観葉植物購入などを分担。2週間に一度の頻度で集まり、進捗を報告。

3

式典当日に向けて
スケジュール等作成



当日のタイムスケジュールの作成、司会を始めとするメンバーの動きの確認。式典での会長、社長、役員などへの挨拶の依頼等、開催に当たっての具体的準備。



2016年入社
技術部 情報基盤課
増田 仁美

Profile
東海大学
生物学部 生物学科 卒

予算管理も含めてメンバーで楽しみながら準備を進めたので、達成感も大きかったです。式典当日は社員も役員の方々も楽しんでいただけたようで大成功でした!



デジタルサイネージ・プロジェクト

社内の情報を常時、表示するデジタルサイネージの制作を担当しました。



1 何を、どうつくるかの検討からスタート

4人のメンバーで「何を、どうつくるか」という検討からスタート。フリーのソフトウェアを使う案、Javaでプログラムを組む案などを出し合いながら議論。

2

Javaを使った
プログラムを作成



画像、動画、テキストなど、さまざまなコンテンツを切り替えながら表示するためにJavaでつくることが決定。プログラミング班、コンテンツ班に分かれて作成・検討。

コンテンツを入れ替えるための自動化に苦労しました。日常業務にはない経験ができたことが良かったです。さらに有用なツールへのブラッシュアップに取り組んでいます。

3

トラブルを乗り越え
サイネージが稼働



コンテンツがうまく表示されないというトラブルを解決し、お客様の声や東京で研修中の新人を紹介する画像などの表示がスタートし、社員からも好評!

2014年入社
技術部 情報基盤課
坂本 哲郎

Profile
北海道情報専門学校
システムエンジニア科 卒



内定までの流れ

選考応募を希望する方はまずは単独会社説明会に参加。その後、書類提出・適性検査を実施。面接はグループ討議、1次面接、最終面接の3ステップです。内定後は内定者・社員たちとの懇親会や、内定式、内定者グループワーク等を経て入社となります。

単独会社説明会

書類提出・適性検査

面接

内定



新人研修

入社後、約1年間は研修期間。東京で合同研修、札幌でOJT研修を実施。

ビジネスマナー研修

まずは社会人としての基礎を作るため、ビジネスマナー研修を実施。入社後、東京で研修を行います。



IT基礎研修

IT技術分野への理解を深める研修を行い、ITエンジニアとして必要な基礎知識を身につけます。



OJT

新入社員に先輩社員が付き、実践的なトレーニングを行うとともに、実際のサポート対応を経験します。



担当業務研修

基礎研修の後、担当製品に関する研修を実施。スキルアップのほか、関連知識の取得を行います。



勤務スタイル

有給休暇 リフレッシュ休暇制度

有給休暇は、年次付与日数の60%以上を全社員が取得することを推進。また、有給休暇とは別に3日間の連続休暇を年2回取得できる「リフレッシュ休暇制度」があります。



シフト勤務

お客様にご安心いただけるよう、24時間のサポートサービスを行っている製品があり、担当業務や役割によってはシフト勤務が発生します。



勤務地

入社から数カ月間は、アシストグループとして東京での研修がありますが、研修後の勤務地は札幌。それ以降は、転勤はありません。

社内行事

アシスト北海道は年間を通して社内行事があり、そのイベントも自分たちで企画立案。だから参加率も高く、社員が楽しめる内容です！



6月 5周年記念イベント



2月 氷上バーベキュー

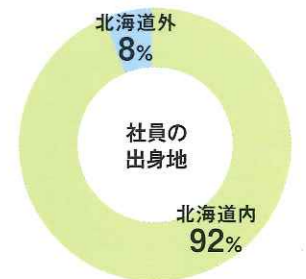
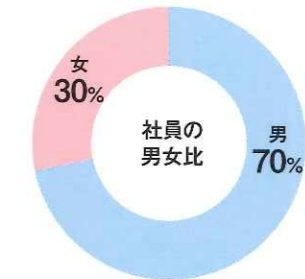
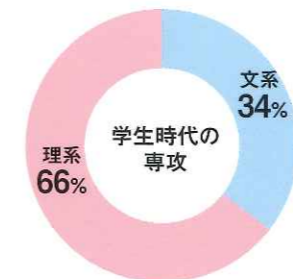
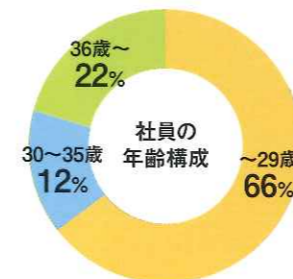
6月 3周年記念イベント



6月 3周年記念ケーキ

7月 ボウリング大会

社員構成



※2018年6月現在

株式会社アシスト北海道

〒060-0003 札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル13F
TEL 011-281-5870・FAX 011-281-1167